

【No.57】 CPT-11/MMC療法

病名 _____ 外来開始日 _____ 年 月 日 治療開始日 _____ 年 月 日
 変更日 ① _____ 年 月 日 変更日 ② _____ 年 月 日
 _____ 科 ID _____ 氏名 _____
 身長 _____ cm 体重 _____ kg 体表面積 _____ m²
 主治医 _____ 指示医 _____ 確認医(科長) _____
 PS 0・1・2・3・4 HBs抗原(+)→HBV DNA()、HBs抗原(-)→HBc抗体()HBs抗体()

指 示 内 容

- ① ○ポート患者
 生食20mlシリンジ(穿刺)・250mlでルート確保後、ロック
 ○末梢患者 生食250mlでルート確保後、ロック



- ② {グラニセトンバッグ100ml or 生食100ml+アロキシ(0.75) 1 A}
 +デキサート _____ mg +ポララミン __ A
 +{ファモチジン __ A or プロイメンド150mg} (30min)



※ プロイメンドを使用する場合 使用後「生食50ml全開」を行い次の投与に移ること。

- ③ 生食50ml+マイトマイシンC _____ mg
 (2mg _____ V)(5mg/m²)(300ml/h)

嘔吐リスク:軽度
(10~30%)



- ④ 5%glu250ml+イリノテカン _____ mg
 (100mg _____ V, 40mg _____ V)(150mg/m²)
 (90min) ※UGT1A1の測定について、事前に検討すること。

嘔吐リスク:中等度
(30~90%)



- ⑤ ①の残液でフラッシュ

- ⑥ 生食20ml シリンジロック or ヘパリンシリンジロック
 (ポート患者のみ)

1投1休 day1に投与